

事業概要

事業名 ジュニアセーリング・シーマンシップアカデミー(日本財団助成事業)

主 管 (財)日本セーリング連盟 ジュニアアカデミー委員会 委員長 中村公俊

目 的 海・船に関する国民の一層の理解促進を図るため、優秀な指導者（オリンピック経験者や全国のナショナルチーム経験者）を全国各水域で行われているジュニア・ユース対象のスクール等に派遣し、技術指導や講演活動を行うことで、海洋国家日本にふさわしい操船技術の向上及び質の高いシーマンシップの教育を目的とする。

目 標 子ども達、保護者、指導者が一体となって、数少ない海洋スポーツのひとつであり歴史あるセーリングを通じ、質の高いシーマンシップを習得し、率先して未来における海洋国家日本を築く一員となり、多岐にわたる海洋の分野で活動することを目標とする。

1 事業期間 平成 21 年 4 月 1 日 ～ 平成 22 年 2 月 28 日

2 事業の日数 一回につき一日。遠隔地の場合指導者の前泊あり。

3 対象団体 ①ジュニア・ユースクラブ及びスクール ②都道府県連関係団体
③海や自然を対象とした教育プログラムを実施している団体等

4 派遣人員

ナショナルチーム経験者(コーチ含む)、一回につき 1～2 名及び事務担当者 1 名。

5 派遣に要する費用

交通費、謝礼、宿泊費は JSAF が負担します。

6 各クラブ、スクールの負担

一回につき、7 万円を分担金としていただきます。

ただし、地元でコーチボートとこれに伴う助手 2 名をご用意いただければボートチャーター料（5 万円）及び助手日当（5 千円×2 名）として 6 万円をお支払いいたしますので、実質的な負担は 1 万円となります。

7 申込方法 別紙 3 の申込書により、先着順に受付を行います。実施日、派遣者が決定しましたら通知いたします。随時申し込みは受付しますが、第 1 次申込を 4 月 30 日に締め切らせていただきます。

8 事業を実施した場合、子供達のアンケート回答、報告書の作成（写真を含む。）のご協力をお願いします。

9 派遣に際しての人選はスケジュールの調整を要しますので、当委員会にお任せいただきます。

10 実施団体への協力をお願い

この事業は、通常の活動に対して、指導者を派遣するものです。当日のプログラムの実施については責任をもって行いますが、以下についてのご協力をお願いいたします。

①受講生の募集、②救助艇・使用艇の準備、③会場の準備、④受講生の傷害保険加入

*また、子供達のアンケート回収、報告書の作成（写真を含む。）をお願いする場合があります。

以上